



## 2020年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月9日

上場会社名 スター精密株式会社  
 コード番号 7718 URL <https://www.star-m.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 衛  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 山梨 正人  
 定時株主総会開催予定日 2021年3月25日 配当支払開始予定日 2021年2月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 054-263-1111

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	45,670	24.7	2,172	62.6	2,772	55.0	1,731	57.3
2019年12月期	60,651		5,817		6,161		4,053	

(注) 包括利益 2020年12月期 933百万円 ( 78.1%) 2019年12月期 4,257百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	49.07	42.46	3.5	3.7	4.8
2019年12月期	113.72	99.34	8.3	7.9	9.6

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 40百万円 2019年12月期 5百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	71,621	49,821	68.2	1,383.41
2019年12月期	76,393	50,789	65.2	1,413.50

(参考) 自己資本 2020年12月期 48,840百万円 2019年12月期 49,825百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	6,842	1,252	2,136	23,029
2019年12月期	5,124	3,150	3,014	19,807

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期		28.00		28.00	56.00	1,992	49.2	4.1
2020年12月期		28.00		30.00	58.00	2,047	118.2	4.1
2021年12月期(予想)		29.00		29.00	58.00		62.1	

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,800	3.4	1,000	59.6	1,100	80.5	900		25.49
通期	52,000	13.9	4,200	93.3	4,400	58.7	3,300	90.6	93.47

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期	45,091,334 株	2019年12月期	45,091,334 株
期末自己株式数	2020年12月期	9,787,046 株	2019年12月期	9,841,986 株
期中平均株式数	2020年12月期	35,287,048 株	2019年12月期	35,647,778 株

(参考)個別業績の概要

2020年12月期の個別業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	22,251	39.8	1,816		8	99.8	501	85.2
2019年12月期	36,944		2,050		4,549		3,388	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	14.20	11.87
2019年12月期	95.05	82.94

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	52,599	34,797	65.3	973.49
2019年12月期	57,175	36,276	62.7	1,017.18

(参考) 自己資本 2020年12月期 34,368百万円 2019年12月期 35,854百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により経済活動が制限され、景気は大幅に悪化しました。アジアでは、中国においていち早く経済活動が再開され景気の回復が進みましたが、米国や欧州においては景気を持ち直しの動きがみられたものの全般に低調に推移しました。わが国においては、一部で回復の動きがみられたものの、景気は総じて弱い動きとなりました。

当社グループの主要関連市場におきましては、いずれも後半は回復傾向にあったものの、感染拡大の影響により需要は前半を中心に大きく落ち込みました。POS関連需要は、米国市場は比較的堅調に推移したものの、その他の市場では大幅に減少し、主力の工作機械の需要も、中国にて回復が進んだものの、その他の市場では大幅に減少しました。

このような状況のなか、当連結会計年度の売上高は、工作機械の販売が大幅に減少したことから456億7千万円(前期比24.7%減)となりました。利益につきましては、売上の減少などにより営業利益は21億7千2百万円(同62.6%減)、経常利益は27億7千2百万円(同55.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は17億3千1百万円(同57.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (特機事業)

小型プリンターでは、各市場において新型コロナウイルス感染症による影響を受けるなか、米国市場ではフードデリバリー向けが好調に推移したことなどにより売上は増加しました。一方、欧州市場では市況が低迷し、国内市場では前期の消費増税特需の反動も重なり、それぞれ売上は減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は117億2千万円(前期比6.6%減)、営業利益は15億4千5百万円(同4.2%減)と減収減益となりました。

#### (工作機械事業)

CNC自動旋盤では、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けるなか、米国市場では販売活動が制限されたこともあり、また、欧州市場および国内市場では低迷する自動車市場向けで後半にかけ回復の兆しがみえ始めたものの、売上は大幅に減少しました。アジア市場では、中国においては、いち早く需要が回復し売上は前期並みとなりました。

以上の結果、当事業の売上高は329億6千6百万円(前期比26.6%減)、営業利益は26億1千4百万円(同58.7%減)と大幅な減収減益となりました。

#### (精密部品事業)

時計部品は、腕時計メーカーでの新型コロナウイルス感染症の影響による販売不振を受け、売上は大幅に減少しました。なお、非時計部品は2020年3月末をもって基本的に撤退しました。

以上の結果、当事業の売上高は9億8千3百万円(前期比69.2%減)、営業利益は8千3百万円(同54.8%減)と大幅な減収減益となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当期末の資産は、現金及び預金などが増加したものの、たな卸資産や有形固定資産が減少したことなどにより、前期末に比べ47億7千1百万円減少の716億2千1百万円となりました。負債は、仕入債務や流動負債のその他が減少したことなどにより、前期末に比べ38億4百万円減少の217億9千9百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定の減少などにより、前期末に比べ9億6千7百万円減少の498億2千1百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末の現金及び現金同等物の残高は、営業活動では68億4千2百万円の収入の一方、投資活動では12億5千2百万円の支出、財務活動では21億3千6百万円の支出となり、これらに現金及び現金同等物に係る換算差額を加え、前期末に比べ32億2千2百万円増加の230億2千9百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動では、法人税等の支払いや仕入債務の減少などがあつたものの、たな卸資産の減少や税金等調整前当期純利益などにより、68億4千2百万円の収入(前期は51億2千4百万円の収入)となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動では、有形固定資産の売却による収入があつたものの、有形固定資産の取得による支出などにより、12億5千2百万円の支出(前期は31億5千万円の支出)となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動では、配当金の支払いなどにより、21億3千6百万円の支出(前期は30億1千4百万円の支出)となりました。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年 2月期	2018年 2月期	2018年 12月期	2019年 12月期	2020年 12月期
自己資本比率 (%)	62.8	60.1	60.3	65.2	68.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	89.1	105.4	66.9	72.7	81.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.5	0.3	0.4	0.6	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	713.1	—	949.9	316.6	351.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

5 2018年2月期は、利払いの金額が僅少のため、インタレスト・カバレッジ・レシオの記載を省略しております。

## (4) 今後の見通し

今後の世界経済につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えないなか、感染症ワクチンの普及や各国の追加景気対策が期待されるものの、米国の新政権の政策動向や英国のEU離脱による景気への影響も懸念されるなど先行き不透明な状況が続くことが見込まれます。

このような状況のなか、次期の連結業績につきましては、主力の工作機械事業は、旺盛な設備投資需要が見込まれる中国市場をはじめ国内や欧州市場においても自動車や5G関連に伴う設備投資需要が期待されることなどから売上は増加する見込みです。特機事業は、米国市場を中心に引き続きフードデリバリー向けの需要を捉えその他の地域への展開も期待されることなどから売上は前期並みとなる見通しです。

以上により、次期の連結業績見通しは、売上高は520億円(前期比13.9%増)、営業利益は42億円(同93.3%増)、経常利益は44億円(同58.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は33億円(同90.6%増)としております。

なお、見通しの前提となる為替レートは、米ドルは100円、ユーロは123円であります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要な施策のひとつとして位置付けており、自己株式の取得を含む連結総還元性向50%以上を基準にDOE(連結株主資本配当率)を勘案しながら実施していくことを基本方針としております。

この方針に基づき、当期末の配当につきましては、1株につき30円とさせていただきます予定であります。これにより、当期の配当金は中間配当の28円と合わせて前期に比べ2円増配の年間58円となります。

次期の配当につきましては、上記方針に基づき当期と同様の年間58円(中間、期末ともに29円)を予定しております。

なお、内部留保資金につきましては、企業価値と株主利益の向上を目指し、持続的な成長に向けて将来の成長分野への投資などに活用してまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,158,296	23,367,293
受取手形及び売掛金	14,390,556	14,295,774
有価証券	500,000	1,895,760
商品及び製品	12,750,263	8,259,947
仕掛品	4,486,083	3,422,980
原材料及び貯蔵品	2,902,351	2,440,604
その他	1,754,218	1,319,450
貸倒引当金	△111,535	△109,053
流動資産合計	56,830,234	54,892,757
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,274,389	15,086,783
減価償却累計額	△7,693,417	△7,094,995
建物及び構築物 (純額)	7,580,972	7,991,788
機械装置及び運搬具	14,200,163	12,264,429
減価償却累計額	△10,874,128	△9,618,506
機械装置及び運搬具 (純額)	3,326,034	2,645,922
工具、器具及び備品	8,270,311	7,809,187
減価償却累計額	△7,076,754	△6,773,388
工具、器具及び備品 (純額)	1,193,557	1,035,799
土地	2,048,347	1,889,231
リース資産	170,151	158,787
減価償却累計額	△68,329	△88,954
リース資産 (純額)	101,821	69,832
建設仮勘定	508,204	3,982
その他	893,497	893,005
減価償却累計額	△111,095	△257,770
その他 (純額)	782,401	635,234
有形固定資産合計	15,541,339	14,271,791
無形固定資産		
その他	506,018	451,651
無形固定資産合計	506,018	451,651
投資その他の資産		
投資有価証券	2,239,005	913,965
繰延税金資産	923,331	746,929
その他	353,852	344,735
投資その他の資産合計	3,516,189	2,005,630
固定資産合計	19,563,547	16,729,073
資産合計	76,393,781	71,621,831

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,290,386	4,509,373
電子記録債務	2,961,364	1,266,992
短期借入金	2,500,000	2,500,000
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	8,006,666
リース債務	34,817	28,657
未払法人税等	709,354	370,143
賞与引当金	768,557	694,602
その他	4,664,541	3,157,642
流動負債合計	15,929,021	20,534,078
固定負債		
新株予約権付社債	8,022,666	—
リース債務	76,359	47,608
退職給付に係る負債	922,823	706,621
その他	653,372	511,556
固定負債合計	9,675,221	1,265,786
負債合計	25,604,243	21,799,865
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,721,939	12,721,939
資本剰余金	13,050,481	13,058,502
利益剰余金	38,541,041	38,297,686
自己株式	△12,144,398	△12,076,639
株主資本合計	52,169,063	52,001,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,639	27,210
為替換算調整勘定	△2,571,586	△3,352,302
退職給付に係る調整累計額	111,986	163,982
その他の包括利益累計額合計	△2,343,960	△3,161,109
新株予約権	421,487	428,914
非支配株主持分	542,947	552,672
純資産合計	50,789,538	49,821,965
負債純資産合計	76,393,781	71,621,831

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	60,651,792	45,670,513
売上原価	38,330,060	30,348,813
売上総利益	22,321,732	15,321,699
販売費及び一般管理費	16,504,572	13,148,771
営業利益	5,817,159	2,172,928
営業外収益		
受取利息	205,850	176,664
為替差益	—	265,973
受取賃貸料	49,032	42,457
雑収入	240,761	192,578
営業外収益合計	495,644	677,674
営業外費用		
支払利息	15,732	19,870
持分法による投資損失	5,540	40,523
為替差損	106,353	—
雑損失	23,931	17,531
営業外費用合計	151,557	77,925
経常利益	6,161,247	2,772,677
特別利益		
固定資産売却益	45,238	152,211
減損損失戻入益	235,879	—
特別利益合計	281,118	152,211
特別損失		
固定資産処分損	164,371	37,195
減損損失	256,421	—
事業構造改革費用	689,318	—
特別損失合計	1,110,112	37,195
税金等調整前当期純利益	5,332,253	2,887,692
法人税、住民税及び事業税	1,263,473	1,011,575
法人税等調整額	223,166	119,663
法人税等合計	1,486,639	1,131,238
当期純利益	3,845,614	1,756,453
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△208,098	24,752
親会社株主に帰属する当期純利益	4,053,712	1,731,701



(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	3,845,614	1,756,453
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,039	△88,429
為替換算調整勘定	△258,867	△784,742
退職給付に係る調整額	652,336	51,996
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,711	△1,650
その他の包括利益合計	411,797	△822,826
包括利益	4,257,411	933,627
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,464,480	914,551
非支配株主に係る包括利益	△207,068	19,075

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,721,939	13,876,517	36,461,396	△12,067,694	50,992,158
当期変動額					
剰余金の配当			△1,974,067		△1,974,067
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,053,712		4,053,712
自己株式の取得				△1,000,687	△1,000,687
自己株式の処分		14,194		83,752	97,946
自己株式の消却		△840,230		840,230	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△826,036	2,079,645	△76,704	1,176,904
当期末残高	12,721,939	13,050,481	38,541,041	△12,144,398	52,169,063

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	86,599	△2,300,978	△540,349	△2,754,727	314,527	759,749	49,311,707
当期変動額							
剰余金の配当							△1,974,067
親会社株主に帰属する 当期純利益							4,053,712
自己株式の取得							△1,000,687
自己株式の処分							97,946
自己株式の消却							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	29,039	△270,608	652,336	410,767	106,960	△216,801	300,926
当期変動額合計	29,039	△270,608	652,336	410,767	106,960	△216,801	1,477,831
当期末残高	115,639	△2,571,586	111,986	△2,343,960	421,487	542,947	50,789,538

当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,721,939	13,050,481	38,541,041	△12,144,398	52,169,063
当期変動額					
剰余金の配当			△1,975,056		△1,975,056
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,731,701		1,731,701
自己株式の取得				△233	△233
自己株式の処分		8,021		67,993	76,015
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計		8,021	△243,355	67,759	△167,574
当期末残高	12,721,939	13,058,502	38,297,686	△12,076,639	52,001,489

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	115,639	△2,571,586	111,986	△2,343,960	421,487	542,947	50,789,538
当期変動額							
剰余金の配当							△1,975,056
親会社株主に帰属する 当期純利益							1,731,701
自己株式の取得							△233
自己株式の処分							76,015
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△88,429	△780,716	51,996	△817,149	7,426	9,724	△799,998
当期変動額合計	△88,429	△780,716	51,996	△817,149	7,426	9,724	△967,572
当期末残高	27,210	△3,352,302	163,982	△3,161,109	428,914	552,672	49,821,965

## (4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	5,332,253	2,887,692
減価償却費	2,418,826	2,255,193
減損損失戻入益	△235,879	—
減損損失	256,421	—
事業構造改革費用	689,318	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△29,509	△3,427
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	100,246	△141,230
受取利息及び受取配当金	△215,686	△178,403
支払利息	15,732	19,870
有形固定資産売却損益 (△は益)	△45,238	△152,211
有形固定資産処分損益 (△は益)	164,371	37,195
売上債権の増減額 (△は増加)	4,134,438	△217,566
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,396,104	5,832,294
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,162,630	△1,463,085
その他	△109,976	△499,295
小計	6,916,583	8,377,026
利息及び配当金の受取額	201,362	162,821
利息の支払額	△16,185	△19,448
特別退職金の支払額	△421,141	△350,428
法人税等の還付額	191,592	311,874
法人税等の支払額	△1,747,789	△1,639,066
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,124,421	6,842,777
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期投資の純増減額 (△は増加)	142,020	△600,000
有価証券の取得による支出	—	△200,000
有価証券の売却による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△3,575,099	△1,954,983
有形固定資産の売却による収入	884,097	1,092,540
投資有価証券の取得による支出	△853,332	—
投資有価証券の売却による収入	500,023	500,000
定期預金の預入による支出	△9,506	△6,130
定期預金の払戻による収入	70,400	—
その他	△308,730	△184,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,150,128	△1,252,591
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△27,648	△34,910
自己株式の取得による支出	△1,001,687	△233
自己株式の処分による収入	84,324	20,663
配当金の支払額	△1,974,905	△1,977,369
非支配株主への配当金の支払額	△9,732	△9,351
その他	△85,184	△134,949
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,014,832	△2,136,152
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,310	△231,642
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,045,850	3,222,391
現金及び現金同等物の期首残高	20,852,878	19,807,028
現金及び現金同等物の期末残高	19,807,028	23,029,420

(5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「特機事業」、「工作機械事業」及び「精密部品事業」の3つを報告セグメントとしております。

「特機事業」は、小型プリンターを生産・販売しております。「工作機械事業」は、CNC自動旋盤等工作機械を生産・販売しております。「精密部品事業」は、腕時計部品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	特機事業	工作機械 事業	精密部品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,542,241	44,920,915	3,188,635	60,651,792	—	60,651,792
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	12,542,241	44,920,915	3,188,635	60,651,792	—	60,651,792
セグメント利益	1,614,039	6,332,998	184,420	8,131,459	△2,314,299	5,817,159
セグメント資産	11,338,870	49,053,783	4,265,511	64,658,164	11,735,617	76,393,781
その他の項目						
減価償却費	401,162	1,499,242	242,195	2,142,601	276,225	2,418,826
持分法適用会社への 投資額	265,308	—	—	265,308	—	265,308
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	333,643	2,289,903	89,426	2,712,973	353,796	3,066,770

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用となります。全社費用の主なものは、当社の本社管理部門に係る費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産となります。全社資産の主なものは、当社での余資運用資金(現金及び預金等)及び管理部門に係る資産などであります。
- (3) 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費となります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額となります。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	特機事業	工作機械 事業	精密部品 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,720,585	32,966,684	983,242	45,670,513	—	45,670,513
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,720,585	32,966,684	983,242	45,670,513	—	45,670,513
セグメント利益	1,545,810	2,614,236	83,343	4,243,390	△2,070,462	2,172,928
セグメント資産	9,980,729	44,747,366	2,003,373	56,731,470	14,890,360	71,621,831
その他の項目						
減価償却費	352,478	1,528,270	91,448	1,972,198	282,995	2,255,193
持分法適用会社への 投資額	223,134	—	—	223,134	—	223,134
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	110,683	1,560,158	10,125	1,680,967	226,689	1,907,656

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用となります。全社費用の主なものは、当社の本社管理部門に係る費用であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産となります。全社資産の主なものは、当社での余資運用資金(現金及び預金等)及び管理部門に係る資産などあります。
- (3) 減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費となります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加額となります。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	1,413円50銭	1,383円41銭
1株当たり当期純利益	113円72銭	49円07銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	99円34銭	42円46銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	4,053,712	1,731,701
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	4,053,712	1,731,701
普通株式の期中平均株式数(株)	35,647,778	35,287,048
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	△23,649	△23,633
(うち受取利息(税額相当額控除後)(千円))	(△16,000)	(△16,000)
(うち事務手数料(税額相当額控除後)(千円))	(△7,649)	(△7,633)
普通株式増加数(株)	4,919,595	4,945,133
(うち新株予約権付社債(株))	(4,746,366)	(4,771,276)
(うち新株予約権(株))	(173,229)	(173,857)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第9回通常型新株予約権(株 式の数137,000株) 第11回通常型新株予約権(株 式の数138,000株) 第12回通常型新株予約権(株 式の数169,000株) 第13回通常型新株予約権(株 式の数161,000株)	第9回通常型新株予約権(株 式の数133,000株) 第11回通常型新株予約権(株 式の数136,000株) 第12回通常型新株予約権(株 式の数166,000株) 第13回通常型新株予約権(株 式の数161,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。